

## 2年生 職業体験発表会

2月21日(金)に、2年生が職業体験発表会を開催しました。6つの教室に分かれて、一人につき5分間で、先日行った職業体験活動の様子をポスターセッション形式で発表しました。発表会の進行や運営が生徒だけで行われていて、頼もしかったです。ポスターに工夫を凝らしたり、実際に自分が作ったロウソクの製品や分解し組み立てたセルモーターなど、実物を提示したりして、とても興味を惹かれました。原稿を見ないで発表する生徒も見られるなど、どの生徒も表現力が高まってうれしかったです。1年生が発表を聞いて質問してくれたことも励みになったのではないのでしょうか。



全員の発表を聞くことができなかつたことがとても残念です。私か聞いた発表の中で、特に印象に残った生徒の言葉は次の2つです。

「働くのは、『生きるため』とと思っていましたが、『人のため』という方が強く感じられるようになりました。」

「仕事は好き嫌いで選ぶものではないと思いました。」

## 学校評議員会を開催しました

2月25日(火)に、第2回学校評議員会を開催しました。学校評議員の皆様には、6校時目の授業を参観していただき、その後の会議で、学校運営及び行事等に対してのご意見をいただきました。船穂中学校では、学校評議員の皆様からのご意見を来年度の教育活動に生かしていきたいと考えています。

学校評議員の方からいただいた主なご意見・質問等（なお、< >内は学校側からの説明。）

- 家庭訪問中止で支障はないか。< 4月の早い段階で学級懇談会を開催し、学校での様子をお伝えしたり、ご相談やご質問等を受けたりしていく。>
- 家庭訪問がなくなると、先生が地域の状況や地理について知る機会が減る。< 他に知る機会を検討する。>
- 学校行事が減ると、保護者や地域の人々が学校を訪れる機会が減ってしまう。
- 体育会の応援合戦はぜひ残してほしい。
- 生徒が文章を読む時間やイマジネーションを働かせてじっくり考える時間を大切にしてほしい。
- 自転車に乗る際、一時停止等の交通ルールを守るよう話してほしい。
- 学校評価アンケートは、保護者にとって回答するのが難しい設問が結構あると思う。結果を見ると、生徒と保護者との意識に開きがあるように思う。
- 県道沿いの花壇の草取りなど、地域の活動に中学生にも積極的に参加してほしい。それによって地域の人々とのつながりももっと強くなる。
- ボランティアについて生徒会が主体となって、生徒自身が考えることが大切だと思う。
- 職業体験活動において、生徒はとても頑張っていて素晴らしいと思った。
- いじめが早期に発見でき、解決されるよう願っている。
- プログラミングの学習において、興味もてるよう工夫して、生徒の論理的思考力が育つことを願う。